

平成28年度予算審査におけるおもな質疑、意見

平成28年度の一般会計と4特別会計予算は、予算審査特別委員会で3日間にわたり審査を行った結果、原案を「認定すべきもの」と決定しました。

【総務費】

問 町職員の勤務実績を評価する新制度への対応と、本人の希望による降任への配慮は。
答 評価者が変わっても、公平な人事評価が保たれるよう評価者研修会等により評価者への指導に努めていく。また、希望降任制度も整備している。

問 役場庁舎等の公共施設が導入する新電力会社は。
答 アシストワンエナジー社と契約予定であり、360万円程度の電気料金の削減を見込んでいる。

問 既に整備された住宅地を活用せず、新たに下水管を引いてまで住宅地を拡大するのか。長期的な視野に立ち、都市計画に整合する町づくりを望む。
答 旧渡辺鉄工所跡地は都市計画区域ではないが、青葉区と近接しており、町全体として見ても住宅地に準じる。
 また、施設解体後の土地利用計画もメイン通りにふさわしいと思われるため、下水道を整備することとした。

問 自衛隊誘致活動とは。
答 滝川駐屯地に隊員が増員された場合に、橋本地区に官舎の建設を誘致する要望を行っている。

問 中空知交通災害共済で、共済金を受け取った事例は。
答 26年度は6件、金額は73万5千円である。

問 町有林造成管理費の委託料81万円は何の経費か。
答 学園地区にある「百年の森」の下草刈りや道路整備で、森林組合に委託予定である。

問 行政区活動支援交付金は、増額されたのか。
答 交付金は行政区合併のときに算出方法を決めたが、どの行政区も人口の減少により、当時と比較して交付金額が減り大変とのことから、当時の交付額と同等になるよう算出基準を見直し増額した。

問 ふるさと納税への返礼品の中に米を入れ生産者の写真を添えるとか、箱をオリジナルティのあるものにするなど、本町のPRを意識して取り組めないか。

答 返礼品には異なる業種の商品セットや冷凍食品もあり、すべての返礼品に米を入れることは難しい。箱には、オリジナルシールを貼るなど工夫をしている。

問 選挙権が18歳以上に拡大したが、新たな該当者の数と、本人への周知の方法は。
答 該当者数は、116人。本人への周知は、今後、北海道選挙管理委員会等からチラシにより周知される。

問 該当者数は、116人。本人への周知は、今後、北海道選挙管理委員会等からチラシにより周知される。



【民生費】

問 放課後児童クラブの利用者から徴収した利用料で、おやつ提供などを考えているのか。
答 徴収した利用料は、臨時職員の人件費や光熱費等の運営経費に充てる。おやつは衛生管理やアレルギーの問題があるので提供しない。

問 放課後児童クラブに関する国の基準に沿って利用料を徴収することとした。経費から算出した額は月額5千円程度になるが、本町は3千円に設定し、さらに期限を定めて千円とした。

『放課後児童クラブ』 「こたな」?

小学校に通う児童を対象に、その保護者が労働などにより、昼間家庭にいない場合、放課後に適正な遊びや生活の場を提供する事業のことです。

新十津川町では、児童館の2階をクラブの活動場所としています。



問 放課後児童クラブに関して、保護者から利用料を徴収するのはなぜか。
答 放課後児童クラブに関する国の基準に沿って利用料を徴収することとした。経費から算出した額は月額5千円程度になるが、本町は3千円に設定し、さらに期限を定めて千円とした。